

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	010101060	予算コード	01081720	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B				
事務事業名	市民交流センター管理運営事業			正規職員数 0.4	国庫支出金 0	有効性	B	地域福祉、青少年健全育成、市民の健康維持及びスポーツ推進の拠点として、また市民のコミュニティ活動の推進を図り、すべての人の人権や生きがいが尊重されるまちづくりを推進するためには、指定管理者による市民交流センター運営の継続が必要である。さらに、施設の中には避難所開設予定施設に指定されているため、災害時の近隣住民の安全確保等でも重要な施設となっている。					
担当課	人権推進課			嘱託職員数 0	府支出金 0	効率性	B						
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0.4	市債 0								
	■法律・政令・省令 ■条例・規則 ■要綱・要領			歳出(千円)	その他 0	妥当性	B						
	地方自治法、社会福祉法、泉佐野市差別撤廃条例、泉佐野市立市民交流センター条例、同施行規則、隣保館設置運営要綱			人件費総額 3,881	一般財源 278,325								
					減価償却費 0	受益者負担	B						
事務事業類型	施設管理事業			フルコスト(千円)	278,325	緊急性	C			事務事業実施内容			
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	2,766	公的関与	C						
対象	不特定の市民			対象数									
活動指標				H30実績		実施主体・委託化	C						
北部市民交流センター(本館)開館日				298.0									
南部市民交流センター(本館)開館日				289.0		他の事務事業との関連	A						
事業の内容													
北部市民交流センター(本館、青少年分館、体育分館、福祉分館)、南部市民交流センター(本館、青少年センター、体育分館、福祉分館)の管理運営を指定管理者に委託している。隣保館の機能を有する施設として下記の事業運営と施設の管理を委託している。 (1)生涯学習のための講座の企画運営や地域住民の自主活動の支援事業 (2)地域住民の自立支援及び相談事業 (3)地域交流活動推進事業 (4)青少年健全育成事業 (5)障がい者支援及び地域福祉推進事業				成果指標		H30実績		透明性	C				
				北部市民交流センター利用者数(本館、青少年分館、体育分館、福祉分館)								177,083.0	
				南部市民交流センター利用者数(本館、青少年センター、体育分館、福祉分館)				109,483.0				財政健全化計画	A
										財政健全化の取組	該当なし		
						改革改善プラン達成度	該当なし						
事業の目的				コスト指標		H30実績		多世代の市民による交流の促進を通じて、コミュニティ活動の振興及び地域福祉の推進を図るとともに、すべての人の人権が尊重され、心豊かで活力あるまちづくりの推進に寄与するために上記の事業を実施する。					
				利用者一人当たりの経費		987.2							